

沖縄

※2026 年春実施の全国公立高校入試情報は、2025 年 12 月 9 日現在によるものです。

1. 日程

[連携型選抜]

○面接等

2/5

○結果通知

～2/13

[特色選抜・一般選抜]

●学力検査等

3/4・5

○合格発表

3/17

※追検査 3/9

2. 学力検査

[一般選抜]

国語：50 分・60 点

数学：50 分・60 点

英語：50 分・60 点

理科：50 分・60 点

社会：50 分・60 点

<300 点満点>

※高校は、学力検査を一部付加して実施することができる（付加する学力検査問題は高校が作成する）。

※高校は、学科・コース等の特色に応じて教科ごとの配点を変えることができる。

※高校により、面接等を実施。

○英語聞き取りあり

○国語聞き取りあり（例年）

○国語条件作文あり（例年）

3. 調査書

[評定の記載方法]

○1 年…5 段階（絶対評価）

○2 年…5 段階（絶対評価）

○3 年…5 段階（絶対評価）

[調査書点の算出方法]（例年）

実技重視(実技4教科を1.5倍する)

5教科×5段階×3学年=75点

4教科×5段階×3学年×1.5倍=90点

<165点満点>

4. 合否判定

[調査書と学力検査の比重]

原則として同等

※高校により4:6~6:4の範囲内で変更あり。→「備考」参照。

[判定方法]

調査書、学力検査の成績、面接等の結果をもとにして選抜を行う。

5. 推薦入学等

■特色選抜

全高校・全学科で実施。

志願者は特色選抜入学志願書を提出。

[検査内容]

各校が選抜項目と定めた学力検査、面接、学校独自検査、実技検査等

※学力検査…一般選抜の学力検査(各教科60点)のうち、思考力等を問う記述式問題以外の得点(各教科50点)を成績として取り扱う。

※学力検査以外の選抜項目の実施時期等については、各校が別に決める。

[定員に対する比率](基本)

○普通科…20%以内

○普通科以外の学科…40%以内

※合格発表は、教育長が別に定める。

※不合格となった者は、一般選抜で選抜を行う。

■連携型中高一貫教育に係る入学者選抜(連携型選抜)

本部、久米島

連携型中学校を対象に行う。

[検査内容]

面接等

※連携型中学校に在籍する者は、連携型高校への特色選抜を志願できない。

連携型中学校以外の中学校から志願する場合は、特色選抜、一般選抜を行う。

■併設型中高一貫校に係る入学者選抜

名護の普通科、与勝、球陽、開邦

併設型中学校から入学を希望する者には入学者選抜は行わない。

併設型中学校からの入学内定者を減じた数のうち、併設型中学校以外からの特色選抜の募集人員は、名護の普通科・与勝は20%以内、球陽・開邦は40%以内。

6. 備考

普通科(真和志のクリエイティブアーツコース，小禄の芸術教養コース，南風原の郷土文化コースを除く)の学区は，一部地域を除いて，7 学区。普通科以外の学区は，県全域。一般選抜で，志願者全員に面接を実施する。

同一校の他の課程，他の学科に第二志望(コースの場合は第 2 希望)を出願できる。

職業に関する学科を 2 つ以上置いている高校は，学科をくくり募集とすることができる。また，名護のフロンティア科，球陽の文理探究科，開邦の学術探究科，宮古の文理探究科は，それぞれくくり募集とすることができる。

※追検査

インフルエンザ罹患等，やむを得ない事由で，学力検査の全部または一部を受けることができなかった者は，追検査を受検することができる。

※第 2 次募集

合格者が募集定員に満たない学科・コースで，第 2 次募集を行う。この場合，普通科の通学区域も県全域。

[調査書：学力検査等の比重変更実施校]下記以外は 5：5

○名護，読谷，具志川，コザ，普天間，首里東，那覇，知念，宮古…4.5：5.5

○球陽，那覇国際，首里の普通科，開邦，向陽…4：6